

津軽地域ケアネットワーク交流会 2024 実施要領

1 目的

少子高齢化が進む中で、高齢者虐待と見受けられるケースが津軽地域でも増えてきている。虐待が疑われる場合、どのように介入していくか、保健・医療・福祉の専門職が抱える課題であると考ええる。

今回は、高齢者に対する虐待をテーマに、保健・医療・福祉の専門職や行政等ができることは何か、参加者がそれぞれの立場で考え、今後の多職種連携につなげることを目的とする。

2 内容

第一部 パネルディスカッション

「多職種で考える高齢者虐待」

コーディネーター：青森県立保健大学 社会福祉学科 クオン スンホ 権 順浩 様

パネリスト：

健生病院 葛西悠名 様

弘前歯科医師会 柴田歯科医院 柴田知佳 様

板柳中央病院 栗田翔馬 様

ほりこし介護福祉センター 近藤葉子 様

弘前市役所 介護福祉課 田中 佑 様

第二部 グループワーク

「事例を通してグループワーク」

3 開催方法

主催：津軽地域ケアネットワーク

共催：中南地域県民局地域健康福祉部保健総室（弘前保健所）、一般社団法人弘前市医師会、一般社団法人弘前歯科医師会、一般社団法人弘前薬剤師会、公益社団法人青森県介護支援専門員協会津軽支部会、青森県看護協会中弘南黒支部、弘前市第一地域包括支援センター

(順不同)

後援：一般社団法人南黒医師会、南黒歯科医師会、青森県訪問看護ステーション連絡協議会中弘南黒支部、板柳町、西目屋村地域包括支援センター、公立大学法人青森県立保健大学、青森県医療ソーシャルワーカー協会、青森県・弘前大学医学部附属病院脳卒中・心臓病等総合支援センター

(順不同)

4 日時

令和6年11月30日（土） 13：30～16：00（13：00～受付）

5 会場

青森県武道館 1階会議室

〒036-8101 青森県弘前市豊田2丁目3

6 参集範囲

二次保健医療圏にある病院・診療所・歯科診療所及び薬局、市町村、介護支援専門員、地域包括支援センター、訪問看護ステーションなど地域の保険・医療・福祉に携わる専門職

7 日程

時間	内容	
13:30 (5分)	開会挨拶	津軽地域ケアネットワーク 会長 工藤 聡子
13:35~ (60分)	第一部	テーマ 「多職種で考える高齢者虐待」 コーディネーター 青森県立保健大学 社会福祉学科 権 順浩 様 パネリスト 健生病院 葛西悠名 様 (事例提供) 弘前歯科医師会 柴田歯科医院 柴田知佳 様 (事例提供) 板柳中央病院 栗田翔馬 様 (事例提供) ほりこし介護福祉センター 近藤葉子 様 (事例提供) 弘前市役所 介護福祉課 田中 佑 様 (現状についての報告)
14:35~ (10分)	休憩	
14:45~ (45分)	第二部	グループワーク
15:30~ (15分)	全体共有	*4グループ程度
15:45 (10分)	総括	コーディネーター
15:55 (5分)	閉会挨拶	津軽地域ケアネットワーク 副会長 種市由佳

8 定員

100名 (先着順)

*新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、人数を制限しての開催となります。

9 参加費
無料

10 申込方法および締め切り

申込方法：各自お持ちのパソコン又はスマートフォン等、インターネット環境が必要になります。

QRコード



URL

https://docs.google.com/forms/d/1sstg5MBdXOos3t0SsbczHharqNDfJDbUECoqq2z8c_w/e/dit

上記、QRコードまたはURLにアクセスし、お申し込みください。

申込締め切り：令和6年 10月31日（木）

11 問合せ先

津軽地域ケアネットワーク事務局 弘前総合医療センター 小林陽子

TEL：0172 - 32 - 4311（代表）

Mail：kobayashi.yoko.vw@mail.hosp.go.jp

※ 資料は会場で配布します。

※ 本研修は、主任介護支援専門員更新研修受講のための受講要件（2）に該当します。

研修終了後、青森県介護支援専門員協会津軽支部会より修了証をお送りします。

全日程（一部・二部）に参加された方に限ります。